

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科		管理栄養学科	
科目名称 [英語名称]	公衆栄養学臨地実習 [Public nutrition practice training]			実務経験 教員担当	○	アクティブ ラーニング	○
科目コード	309710	授業形態	実習	単位数	1	配当学年	3-4年次
教員氏名	長友 多恵子			学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP3(1) DP3(5)		
授業概要	<p>本授業の目的は、公衆栄養学Ⅰ・Ⅱ・実習を基本とし、今までに学んだ知識を、実際の保健所や市町村保健センターにおける行政管理栄養士の業務を実際に見て学ぶことです。 また、保健医療福祉専門職種として、行政の中でどのような管理栄養士の責務・役割を果たしているかも学びます。 【人間力、社会性、国際性の涵養（態度・志向生）】</p>						
関連する科目	「公衆栄養学Ⅰ」「公衆栄養学実習」「公衆衛生学」「健康管理概論」「保健医療福祉システム論」						
授業の進め方と方法	事前に協議し、実習先のプログラムに応じて、実習する。						
授業計画	<p>宮崎県や宮崎県内市町村と協議の上、1週間の実習を実施する。</p> <p>4～5月 実習先決定、依頼分の送付 7月～ 事前指導 実習施設への挨拶 事前課題指導 8月～ 臨地実習 全施設の実習が終わり次第、実習ノートの提出</p>						
授業の到達目標	<p>①公衆栄養におけるアセスメント・マネジメントの基本的な知識を習得する。【知識・理解の獲得】 ②管理栄養士としての役割を認識し、心構えを持つことができる。【社会的貢献性の獲得】【自己管理能力の育成】</p>						
授業時間外の学修	<p>実習先の施設管内の健康課題を調べる(3時間) 我が国の健康・栄養施策について復習する(3時間) 実習先からの課題を行う(6時間)</p>						
課題に対する フィードバック	プレゼンテーションと質疑応答や発表の中 でのアドバイスをを行います。	評価方法	<p>以下の項目に基づいて評価します。 1)実習先評価 70点 2)実習ノートの内容 ・事前事後の取り組み状況 30点</p>				
テキスト	<ul style="list-style-type: none"> ・実習ノートを配布する ・必要に応じ資料を配付する 						
参考書	<ul style="list-style-type: none"> ・国民健康・栄養調査結果(厚生労働省) ・宮崎県県民健康・栄養調査結果(宮崎県) ・日本人の食事摂取基準(厚生労働省) 						
備考	・臨地実習4科目から、合計3単位(3週間)以上を選択必修とする。						